

こちら 北海道 旭川市 です！

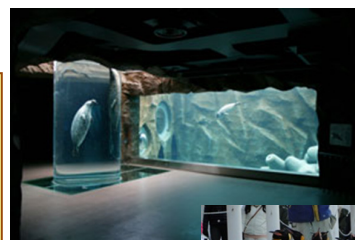


旭川市ってこんなところ！

旭川市は、北海道のほぼ中央に位置する、人口約35万人の北海道第2の都市です。

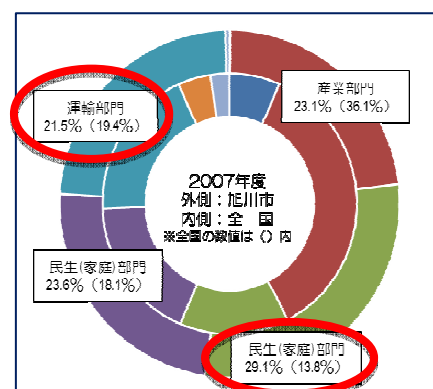
市内には、全国的にも有名な日本最北の「旭山動物園」があり、アザラシやペンギンなど、動物本来のいきいきとした生態を観察することができます。

夏 33.4℃、冬 -20.8℃（H23）と寒暖の差が大きく、四季の変化に富み、食べ物がおいしい旭川に是非、お越しください！



旭川市の状況

旭川市は、全国・全道のCO₂排出状況と比較し、民生部門・運輸部門からの割合が高く、これら部門の温暖化対策が課題となっています。そこで、今年度、職員を対象とした「エコドライブセミナー」を開催し、自動車運転時の燃費向上に向けた取組を推進したほか、通勤時により環境にやさしい交通手段への切り替えを促進する「エコ通勤」の取組をH22から実施しています。



自動車対策の実施状況



■エコドライブセミナーの実施

- ・平成24年2月に経済産業省の協力により、市職員を対象としたエコドライブセミナーを開催しました（出席者：110名）。
- ・人事部局の特別研修として実施することで、庁内各課から1名以上の参加があり、庁内に広くエコドライブとは何かの周知を図ることができました。

■エコ通勤の実践

- ・平成22年度から、全職員を対象としたエコ通勤の取組を、無理なく切り替えが可能な夏期（5～9月）に実施しています。
- ・また、平成23年度からは、市内事業者にも取組の環を広げ、登録制度による事業者レベルのエコ通勤の取組を推進しています。

今後の課題や方向性 ～ まずはやってみよう！

■エコドライブの推進に向けて

- ・エコドライブを知るだけでなく、これからは各職場において実践に移していくことが課題であり、そのためには各職場で燃費管理を行い、「見える化」を図ることが必要と認識しています。
- ・そのため、各職場で「Recoco」を活用することで的確に燃費管理を行えるよう、まずはこの取組を推進する環境部から開始し、各局に情報・手法を発信していく考えで動き始めています。
- ・また、全市的な取組とすべく、市内の運輸関係団体等とも連携し、更なる取組の拡大（事業所レベルでのセミナー開催等）も図っていきたいと考えています。

■エコ通勤の推進に向けて

- ・各職員の実践率、事業者の登録数の向上が鍵！各職員・事業者に向けた取組の必要性・効果等の周知の徹底とともに、モチベーションの向上のための工夫が必要である。
- ・省エネなど温暖化対策のきっかけにもなるので、工夫して取組を更に推進する。

【問い合わせ先】

旭川市環境部環境保全課環境保全係

〒070-8525 北海道旭川市6条通9丁目46番地

TEL 0166-25-5350 FAX 0166-29-3977

Mail kankyohozen@city.asahikawa.hokkaido.jp